

審査項目	評価項目	提案に求める内容
必須項目		
1 業務遂行能力	役割分担	・ 県と委託事業者の役割分担を明確にし、提案すること
	スケジュール	・ 構築業務、運用保守のスケジュールが明示され、仕様書で示したスケジュールと整合しているか ・ 実現可能なスケジュールか
	実績	・ 過去3年間（令和4年度～令和6年度）の類似実績を示すこと
	理解度	・ 本業務を遂行する上での、サービス提供に係る基本的な方針を示すこと
	国の動向等実現	・ 国から出されてる方針や技術動向等を把握し、適宜、可能な限り基本設計設計に盛り込んでいるか ・ 仕様書で示している本調達で実現したいことを可能とするシステム設計であるか
2 業務管理 (プロジェクト管理)	品質管理	・ 品質管理方針及び品質管理計画の概要は十分な内容か
	人員・体制	・ 類似の業務実績があり、履行するのに必要なノウハウを有しているか ・ 本業務にかかる人員は本業務に必要なスキル（資格、業務経歴）を保持しているか ・ 構築遅延や運営時のトラブルの際、速やかに対応できる体制が確保されているか
3 システム構築	構築内容	・ 業務フロー図に沿ったものであるか ・ 業務フロー図と異なる場合、その理由は示されているか
	拡張性・柔軟性・互換性	・ 機能や性能の追加・拡張が可能か ・ 新しいデバイスやシステムとソフトウェアが突合できるか ・ ユーザーのニーズや国、県の規則改正等にあわせた改修が可能か
5 機能要件	操作性	・ 初心者でも容易に操作することができるか ・ アクセスが集中した際のパフォーマンスの低下やフリーズの可能性はあるか ・ 仕様書で示している利用者端末の対応は可能か
	共通機能	・ 仕様書で示している機能の要件を満たしているか ・ 仕様書と異なる場合、同等以上のものであるか ・ ログインした利用者の権限に対応し、使える機能、扱える情報等を厳密に制限できるか ・ 隠岐の島の志願者、中学校、高等学校等遠隔地でのシステム利用の弊害はないか
	志願者機能	・ 志願者の入力、確認等は分かりやすい操作となっているか ・ 受検料の納付は、二重払いにならないようになっているか、また、支払いが完了しなければ、次のステップに進めない仕組みとなっているか
	中学校担当者機能	・ 志願者の出願記載内容の確認、承認、出願状況、受検料の支払状況、合否確認等志願者の出願にかかる事務全般を確認、サポートできる機能を備えているか ・ 調査書の電子化等中学校にとって事務的負担が少ないシステムとなっているか
	高等学校担当者	・ 受検料の確認、受検票の発行、通知、出願状況の確認が24時間リアルタイムで行えるか ・ 合否登録が行えるか
	県教委等	・ 出願状況等をリアルタイムで確認できるか ・ 中学校に在籍していない生徒や県外生徒等に対して中学校の代替として対応できるか
	受検料収納代行	・ 仕様書の要件に沿った受検料収納代行業務の仕組みとなっているか ・ 仕様書で示している決済方法が可能か
	ID等管理	・ 仕様書で示しているID付与、設定、制限等を満たしているか ・ 仕様書と異なる場合、その理由を示しているか、また、同等以上であるか
	志願者者端末	・ 一般に広く流通しているスマートフォン、タブレット、携帯電話、パソコン等のマルチデバイスで利用できるか（生徒端末でも利用できるか）

審査項目	評価項目	提案に求める内容
必須項目		
6 クラウド等利用要件	サーバ環境	・利用するサーバ（パブリッククラウド、県の仮想基盤、LGWAN-ASPのいずれか）が提示され、提案されたサーバ環境や対策は妥当であるか
7 システム導入要件	導入の考え方	・効率的な仮稼働・本稼働の考え方の提案は妥当であるか
8 運用・保守要件	運用テスト	・入学者選抜運用開始前の運用テストの計画、環境、フィードバック方法等について示すこと
	S L A（サービス品質保証）の設定・障害対応	・運用・保守に関するS L Aについての提案は妥当であるか ・障害対応は十分な内容か
	サービス体制・ヘルプデスク体制	・県が必要とした場合の時間外対応が可能な体制の提案がされているか ・不測の事態が発生した場合でも速やかな対応が可能か
	システムの変更等	・システム変更等の負担の考え方は十分なものか
	バージョンアップに係る対応	・OS等のソフトウェアのバージョンアップに係る対応は十分な内容か
9 品質管理	信頼性	・操作ミスによるデータの不整合や、システム障害等によるサービス停止をできるだけ回避する工夫は十分なものか ・システムダウン時の復旧案、バックアップ・リカバリ方法は十分な内容か
10 セキュリティ	認証機能	・仕様書で示しているユーザ認証機能が、異なる場合、同等の安全性がある認証機能であるか
	情報セキュリティ対策	・システムのセキュリティ機能、使用するプラットフォームや技術スタックを示すこと。 ・個人情報や情報セキュリティを遵守するための取り組みについて、事業者としての考え方、対策（研修等）について示すこと。 ・個人情報保護対策及び情報漏洩防止対策島の情報管理体制について示すこと。
見積額		・積算が妥当で信頼性があるか。予算の範囲内で適正かつ安価な価格となっているか ・令和12年3月31日までの運用・保守等に係る費用は適切か
任意項目		
追加提案		・業務改善及び職員の負担軽減を実現する有意かつ効果的な追加提案はあるか ※追加提案に係る費用は見積に含まれるか、それとも別途必要かも考慮して加点する

審査項目	評価項目	提案に求める内容
必須項目		